



ライブ配信



オンデマンド配信

自動運転の実現に向けて

開催内容

自動運転技術は物流の危機・地域の足の確保など我が国の様々な課題を解決するため、その実現が期待されています。

本公演では、自動運転の実現をテーマとして、道路分野での取組みに加え、大型トラックの自動化の状況、自動運転を取り巻く最先端の取組みをご講演いただきます。

プログラム

日程：11月28日（金）15:00～16:30

オンデマンド配信：2025年12月5日～2026年1月5日

講演1 15:00～15:30

自動運転の実現に向けた道路局の取組み

講師：北城 崇史（国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS推進室 課長補佐）



ITS推進室では、情報通信技術を活用し、人・道路・車両を連携するITSを通して、渋滞・交通事故・環境悪化などの様々な道路交通問題の解決や、自動運転の実現に向けたインフラとの連携・支援の取組を推進しています。

自動運転の実現にむけて様々な取組みが進められております。道路局では自動運転トラックをインフラから支援するための実証実験を新東名高速道路において開始したところです。本講演では、自動運転に関する最近の動向や政府の取組み、道路分野での取組みを紹介します。

講演2 15:30～16:00

自動運転トラックの社会実装に向けて

講師：三浦 太樹（株式会社T2 事業開発本部 渉外部 プロジェクトマネージャー）



株式会社T2では、日本の物流課題の解決に貢献するため、自動運転トラックの開発のみならず、開発した自動運転トラックによる幹線輸送サービスの提供を目指しています。

レベル4自動運転トラックによる幹線輸送の実現に向けたT2の取り組み状況や、将来的な道路インフラへの期待等を紹介いたします。

講演3 16:00～16:30

自動運転AIの現状とこれから

講師：亀川 翔（Turing株式会社 事業開発チーム マネージャー）



Turing株式会社は完全自動運転の開発に取り組むスタートアップです。カメラから取得したデータのみでAIが運転を行うE2E（End-to-End）の自動運転システムを開発しています。

いま、自動運転の世界ではAIの活用が大きく広がっています。本講演では、自動運転AIの「いま」と「これから」について、実際のチューリングでの取組みも交えながらお話しします。

申し込み方法

参加を希望される方は、当協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。



■参加費

日本道路協会

会員 3,000円

非会員 5,000円

講習会にご参加頂いた方には、今後のセミナー内容や開催方法等に関するニーズを把握するためのアンケート調査にご協力いただきますので、よろしくお祈いします。

お知らせ



本セミナーは、土木学会CPD制度の認定セミナーとなっており、土木技術者の皆様の知識向上や自己研鑽の証跡となるCPD単位が取得可能です。